

Youth Manna

マルコ1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2023/4/10(月)

詩篇15篇

●ダビデは神様の前に出るのにふさわしい人がどんな人が書いてるよ。
・人の悪口を言わない人 3v
・弱い人に優しい人 4v
・ずるいことをしない人 5v
最近の自分を振り返ってどうかな？

[]

●大事なことは、誰も自分の力で正しい人になれないということ。イエス様が十字架で死んでくださって、助けてくれるから僕らは神の前に出れる。そう考えたらどんな思いが湧いてくるかな。

[]

[]

[]

2023/4/11(火)

詩篇16篇

今日の詩篇はダビデが歌ったものだよ。7節で、ダビデは神様をどのような方と告白し賛美しているだろうか？書き出してみよう！

9-11節を読もう。ダビデが告白しているような「満ち足りた喜び」や「楽しみ」を君は知っているだろうか？この世のものが与える、儂い楽しみや過ぎ去る喜びではなく、真に私たちの内側を満ち足らせるものに出会っているだろうか？今心を定めて神様を求め、へりくだって御前に近づこう！

2023/4/12(水)

創世記26:1-16

アブラハムへの主の約束を引き継いだイサクだが、彼の時代にも飢饉が起きた。そこで、ペリシテ人の王アビメレクのもとに移動した。そこで主は、イサクに次のことを語りかけた。①この地に寄留せよ。②あなたとともにいて祝福する。③あなたとあなたの子孫にこれらの国々を与える。④あなたの子孫によって全ての国々は祝福を受ける。これらの祝福は、イサクが良い行いをしたからというのではなく、父アブラハムの祝福を受け継いだためであった。また、イサクはこの地で、父と同じ問題に巻き込まれた。自分の妻を妹だと嘘をつき、結果王に知られることとなった。私たちも、愚かな行いをしてしまうことがある。しかし、それを超えて神様は私たちを祝福してくださる。

2023/4/13(木)

創世記26:17-35

イサクは主から祝福を受け、多くの家畜やしもべをもっていた。そのため多くの食料や水を必要とした。必要な水を得るために井戸を掘ったが、ゲラルの羊飼いと争いが起き、複数回同じことが起きて困難を覚えたことだろうが、その後争いのない井戸を掘り当てることができた。

また、祝福されているイサクを見て、確かな主がイサクと共におられると知り、アビメレクたちは平和条約を結びたいと訪れた。

イサクは神様に祝福されたが、エサウの妻のことで悩むことも起きた。

神様が共にいるから問題が起きないわけではない。ただ、問題の中にも神様は共におられる。

神様を求めよう！期待しよう！

2023/4/14(金)

創世記27:1-29

25:28「イサクはエサウを愛していた。・・・しかし、リベカはヤコブを愛していた。」イサクはエサウに、リベカはヤコブに主の祝福を受け継がせることをこだわった。イサクとリベカの子供たちへの偏った愛は、家庭にどんな痛みをもたらしたのだろうか。

イサクとリベカは家庭の中に偽りを招き入れ、一致を壊す結果を生んだ。しかし二人とも主の前の祝福にこだわったことも事実。それは神様の祝福を実際に体験してきたからなんだ。

神様の祝福の中を生きる歩みとはどんなものだろうか？イエス様の姿を思い巡らそう！

2023/4/15(土)

創世記27:30-46

ヤコブがイサクを騙して祝福を受けたあと、今度はエサウがやってきたね。エサウは自分に注がれるはずだった祝福が何も残っていないことを知って泣き叫び、イサクはそれでも何もしてあげることができなかった。

神様の約束や祝福は、それくらい簡単に取り消すことのできないものなんだ。逆にいうと神様の約束、祝福には中途半端なものはないってことが分かるね。

私たちに神様から与えられている救いの約束や祝福もそう。その大きさ、深さを考え受け取っていきこう！

2023/4/16(日)

創世記28章

ヤコブは夢を通して、天と地がはしごによって繋がれているのを見た。そこを上り下りする御使いたちを通して、ヤコブの目は天へと向けられた。

夢から覚めたヤコブは、主はこの場所におられることを知らなかったと言い、はっきりと主を認めました。ともにいてくださる主に、出会い、自分の人生の主であることに気付かされたんだね。

今を生きる私たちにも、天と地のはしごとなられたイエス様によって、天を見上げて、生きることが出来る！

ヤコブに語られた神が、同じように私たちに今日何を語ってくださるのか、期待して祈ろう！